



横浜 SSJ ニュース

第 36 号
2023 年 7 月 31 日 発行

発行：横浜 SSJ（特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会）

〒232-0022 横浜市内南区高根町 3-17-12 KS ビル 6F

TEL：045-315-2622 FAX：045-315-2623

発行責任者：理事長 勝澤 昭

編集：広報委員会

印刷：すきっぷ阪東橋

つれづれなるままに独り歩き

理事長 勝澤 昭

今年も早や6月ともなり、爽やかな初夏となりました。とはいえ、夏日や雨が続きたりと季節の変わり目でもありますので、体調には気を付けてお過ごし下さい。

2020年の初頭から感染拡大が続けてきた新型コロナも、早や3年を経過し、この5月からは感染法上の2類相当から5類へと変更されました。これまでSSJのサービス利用者及び職員の皆さんには、公私ともに感染防止等に関する種々の配慮や協力を頂いたことを深く感謝いたします。ありがとうございました。5類となったとはいえ、SSJ事務局通知「新型コロナウイルス感染症への対応方法」のとおり、ご本人・同居者の感染が疑われる際の注意事項や対応など引き続き必要な取り組みをお願いします。

話は変わりますが、今年のNHK大河ドラマ「どうする家康」では、これまで描かれた多くの徳川家康像とは異なり、今のところ頼りない限りの演出となっていますが、今後の変貌に期待したいところです。これに引き換え、阿部寛さんの演じる武田信玄は、大迫力の凄味があります。（5月中に出演は終わりましたが。）とはいえ、三方ヶ原（現 浜松市）の戦いで家康軍に大勝した信玄は、京周辺の織田信長包囲網を見定めつつも、野田城（現 愛知県新城市南部）を落とした後、病により甲斐（現 山梨県）にたどり着くことなく南信州（現 長野県）の駒場にて生涯を終えることになりました。

私事ではありますが、私の生まれ育ったところは、愛知県の東三河・奥三河ですが、ここは戦国の世では、西三河の松平（徳川）、駿河・遠江（現 静岡県）の東の今川、また、北の信州（現 長野県）からは武田の侵攻を受けるなか、多くの小領主が従属と離反を繰り返しながら、親族も敵味方になるなど、生き延びることに腐心をしている時代でもありました。そのように考えると、当時の弱小の武士集団や、そこに暮らし労役・戦いに駆り出される農民などに思いをはせると時代とはいえ、何かと痛々しいものを感じます。

武田信玄の死後、3年を経るなかで武田の活動も活発化し、跡を継いだ四郎勝頼は、再び信濃から、まず美濃（現 岐阜県）から岩村城、駿河から高天神城を、東三河・西三河（岡崎城など）をうかがい、また、攻略することとなります。天正3年（1575年）武田勝頼は1万5千を率いて奥三河の長篠城を攻撃し、設楽原で織田・徳川の3万8千と激突し、長篠の戦では大敗のうえ退却することになりました。こののち、7年後には、織田・徳川の調略による家臣の寝返り・裏切りや侵攻により、新羅三郎（源義光、平安後期の武将、甲斐源氏初代当主）以来の名門・戦国の最強軍団といわれた武田家は滅亡したのでした。長篠の戦いの主戦場となった設楽原では、武田側の死者を葬るための信玄塚がありますが、450年近くたった現在でも、弔い・鎮魂のための「火おんどり」という地元の行事が行われています。

歴史をたどれば、古来、奈良・平安の時代から、幾多の戦乱、飢饉、はやり病などを越えて、人びとは脈々と生をつなぎ今日の我々は生かされてきたということでしょう。時にはこうしたことを振り返り、自身の糧となるものを意識して獲得することにより、今を、これから生きていく力としていくことができたならありがたいものだと思います。もっとも、一番の財産は健康であることですので、皆さんのご健勝を願ってやまないところです。

—— 第17回 総会・シンポジウムが行われました ——

6月17日(土)第17回横浜SSJ総会が開催されました。2020年の新型コロナウイルス感染拡大以降、昨年度まで書面総会として開催が続きましたので会員、関係者を招いての総会は4年ぶりの開催となりました。また総会終了後には、やはり久しく開催できなかったシンポジウムも開催することができました。

総会では冒頭、勝澤昭理事長の挨拶後、来賓としてお招きした横浜市会、自由民主党の横山正人先生、高橋のりみ先生、日本共産党の古谷靖彦先生、横浜市健康福祉局障害自立支援課の今井智子課長からそれぞれ、ご挨拶をいただきました。来賓の皆様にはご多忙のなかご臨席いただきましたことに心より、感謝申し上げます。

議事進行にあたり、議長には大会設立以来の会員でいらっしゃる田園工芸の小林竜さんが選任され、議長のもと第1号議案の2022年度事業報告(案)から第5号議案の2023年度収支予算(案)までの議案が議案書に沿って進められました。今年度は役員の改選時期にあたり、第3号議案では役員の選任についてお諮りしました。役員改選案ではこれまで、理事としてご尽力いただきました宮崎全代理事が退任、他9名の理事、2名の監事は再任、また金井緑さん、松橋秀之さん、野本富貴恵さん、大木克之さん、中山早苗さんの5名を新任理事として迎えることを提案、承認をいただきました。また、その後の理事会で勝澤昭理事長、大友勝副理事長が理事の互選により選出されました。第4号議案の2023年度の事業計画案では、NPO法人ひばり会が運営しているグループホーム2館について、2024年4月に当会で移譲をうけるための準備が進められることが承認されました。その他のすべての議案についても承認をいただき議事を終了することができました。

総会開催にあたり準備から多くの皆様に協力をいただきましたことにつきまして、心より御礼申し上げます。また理事を退任される宮崎全代さんには、これまでご力添えに感謝申し上げる次第でございます。2023年度は5名の新任理事を迎え、勝澤昭理事長のもと、新たな執行体制のもとで法人運営をしてまいります。

総会終了後のシンポジウムは統括施設長の金子由紀子理事の進行のもと二部構成でおこなわれました。第一部は『横浜SSJのあゆみ』を振り返り、第二部は『働くとはなにか』をテーマに大会事業所で働く4名の従業員、当事者スタッフもシンポジストとして登壇し、それぞれの思いを語るかたちで進められました。

第一部では現在の精神障がい者就労支援のルーツとなった30年以上前、当事者家族や、横浜市が協力しながら精神障がい者の働く場づくりの取組んだ様子などについて市精連、大友勝代表、勝澤昭理事長が語っていただきました。そして援助付雇用としたかたちで法外の独自事業としてはじまり、現在は法内事業として取り組んでいる斎場委託事業について、変遷やその時々エピソード、横浜SSJの分離独立などについて長年にわたり携わってこられた、菊地綾子前理事長よりお話いただきました。あらためて振り返ることにより大会のあゆみは、様々な「山あり、谷あり」を乗り越えての歴史であることを実感しました。

第二部では4名の従業員、当事者スタッフに、ご家族という立場で鷹野薫理事が加わり、それぞれ、テーマに沿ってのお話をしていただきました。各々、感じ方、お考えは様々でしたが、鷹野理事からのお話で「まだまだ在宅で過ごす当事者が多くいるなかで、横浜SSJで働く皆さんをいっぱい褒めてあげたい。」とエールを送られていたことに深く、感銘をうけ印象に残りました。私自身、横浜SSJが分離独立する以前の市精連時代に入職して20年近くになりますが、シンポジストとして登壇した従業員、当事者スタッフ、またその他にも多くの従業員、当事者スタッフは私よりもはるか先輩であり、長年にわたって日々業務に取り組んできたことにより、今の横浜SSJがあるのだと、私も共感しました。

冒頭にも書きましたが4年ぶりに集っての総会、そして従業員、当事者スタッフも参加したかたちでのシンポジウムが開催できたことを私自身、大変に喜ばしいと感じております。そしてご出席いただいた皆様、当日、参加できなかった方含め、多くの皆様に心より感謝申し上げます。

事務局 星野 順平



新人紹介

横浜SSJに3名の新しい
職員が入りました!!

長所：
真面目にコツコツ
できること



短所：頑固なところ、
周りの雰囲気
気にしすぎる

すきっぷ阪東橋所属
砂原

Q. 休日の過ごし方は？

A. 部屋の掃除、買い物、録画したドラマなどを観たりして過ごしています。

Q. 仕事で大変なこと

A. その場に応じて臨機応変に動く事。進捗状況を作業に応じて把握する事。

Q. 気持ちの切り替え方は？

A. 小説や映画など非現実世界の壮大な世界観に浸る。寝る。

不慣れな事も多いですが、これまでの福祉の現場での経験も活かし頑張ります。よろしくお願いします！

長所：日々、疲れを
リセットする事を
意識しよう
としている事



短所：大事な事も
リセットしがちな事

久保山・戸塚事業所所属
石川

Q. 休日の過ごし方は？

A. よく寝てよく食べ、時々スーパー銭湯で湯に浸かる

Q. 仕事で大変なこと

A. 体力維持がとても重要。疲労が蓄積されないよう食べ物やストレッチ等でのケアを心がけてます

Q. 気持ちの切り替え方は？

A. 喫茶店などでコーヒーを飲みながらぼーっとして過ごす。また、コーヒ一片手に動画を見たり時々本を読んだりしながら過ごす事で切り替わる気がしてます。

多少ですが福祉の仕事に携わってありました。今まで培ってきた知識や経験を少しでも活かしつつ、新たな気持ちと一から学ぶ姿勢で一步步づつ着実に前進していけるよう頑張ります。出来る限り速いスピードで進み、皆様に信頼される存在になることが出来るよう精進していきます。

長所：
寝たらリセット
されるところ



短所：雑なところ

北部事業所所属
福沢

Q. 休日の過ごし方は？

A. 映画やドラマを観て過ごします。

Q. 仕事で大変なこと

A. 時間を見ることを忘れないこと

Q. 気持ちの切り替え方は？

A. 気に入っている作品やワンシーンを観て忘れま

大学では女性福祉について学んできました。精神保健福祉分野の知識は未熟で至らない点がたくさんあると思います。一日でも早く業務を覚えて頑張ります。よろしくお願いします！

—— すきっぷ阪東橋が1周年を迎えました！ すきっぷ阪東橋 ——

2022年6月、すきっぷ関内の従たる事業所として、すきっぷ阪東橋が新たに開所しました。手探り状態でのスタートから一年が経ち、メンバーさんが日々丁寧に仕上げた製品がお客様の手元に届き、信頼を積み重ねていくことができています。今では内職作業の受注も軌道に乗り、安定した運営ができるまでに成長しています。

今年度は赤い羽根共同募金のご協力で大型の断裁機を導入した事や、阪東橋公園のゴミ分別作業の受託など幸先の良いスタートを切っています。

今年度のすきっぷ阪東橋も勢いに乗って頑張ります！

—— カラオケレクを行いました！ ジョブアシスト横浜
ワークショップメンバーズ ——

新型コロナウイルスの感染者が国内で初めて確認されてから3年半が経ちました。コロナ禍によって、活動の自粛などを余儀なくされていましたが、今年からインフルエンザと同じ扱いになり、徐々にコロナ禍前に見た日常が戻ってきました。

弊事業所でも、メンバーからのリクエストに応え、3年半ぶりにレクリエーションが開催されました。コロナ禍明け初のレクがカラオケと決まると、何を歌おうかと悩まれたり、この日のために練習してきたという方も多くいらっしゃいました。

最初は緊張されていた方も、曲を通じて他のメンバーと話が広がったり、作業時とは違う一面をのぞかせたりと、とても充実したレクになりました。

レクが終わった後、「悩んでいたのがすっきりしました」、「カラオケレクがあったから作業頑張れました」など、多くの方々から反響をいただきました。レク自体を楽しむというのはもちろんですが、生活の中に楽しみを見出し、日頃の作業や実習のモチベーションに繋がることを期待していました。レクが再開すると決まったときから、皆さんが生き生きと作業されている姿を見ていたので、職員としてとても嬉しい気持ちになりました。

これを皮切りに事業所全体が活気づき、コロナ禍前以上の日常を作っていけたらと思います。



——— 歓迎会を行いました！ 北部事業所 ———

コロナウイルス感染症の影響により、長らく控えていた歓迎会を新横浜ケッヘルにて、ようやく行うことが出来ました。当事業所でも感染者は出ましたが、所内で感染は広がることなく今日まで乗り越えられ、また一緒に食事と歓談が出来たことを幸いと実感する時間を過ごすことが出来ました。

北部事業所が担っている業務は、超高齢社会により各斎場が担う火葬件数が年々増え、利用される会葬者様が増えるほど時間内でのノルマも厳しくなっています。

北部斎場にて休憩室やトイレ、通夜などに利用されるホール、斎場建物外など、会葬者様にご利用される場所を寒い冬の中でも汗をかきながら働かれています。

その中、コロナにより通常と違った利用になったり他斎場の改修工事中もあり、通年ならば火葬件数が減る時期も繁忙期と同じような、働きを駆け抜けてようやくの開催でした。

その間も北部事業所に新しく入った人は職場と離れた場所での交流が少なかったため、とても良い機会を得ることが出来ました。今回開催の為、従業員で場所、日時を検討し開催にこぎつけました。ありがとうございます。こうして皆と楽しめるよう、日々の仕事を励みたいと思います。

参加者より

「食べ過ぎて動けませんでした。ローストビーフをもっと食べておけばよかった。プリンが美味しかった」S氏
「成田さん（職員）が一番楽しんでいたと思う」Y氏
「山盛りのYさんのポテトが面白かったです」K氏



——— 勤続 10 年～ 20 年以上の方からコメントをいただきました！ 久保山・戸塚事業所 ———

10年前、この植木は腰の高さしかありませんでした。

時が経つにつれて、私達と共に成長し、今ではこんなに大きく育ちました。

この植木は、まるで私達の成長と変化を表しているようです。

以下にコメントを頂いた勤続 10 年、20 年以上の方を紹介します。

従業員や職員の皆さんのお蔭で、
長く続ける事が出来ました。こ
れからも頑張ります

天沼 仁志

22 年働いて何度か入院した
けれど上手くガス抜きして重
症化する前に休むこと

泉 俊一

体調などを整えて勤務に穴を
あけないよう心がけ無遅刻無
欠勤を目標にしています

高橋 渉

久保山で長く働けて嬉しいです。
これからも頑張っていこうと
思います

E・K

10 年ひと昔って言えますけれど、
長かったような短かったような…

佐藤 由加里

私は 26 歳の時、久保山に来て、
今は 54 歳ですが、もう少し久
保山で頑張りたい

T・NARUGE

長く働けるとは思わなかったです。
これからも頑張りたいと思います

T・T

今までの 2 つ一般就労を合わせた
期間と、久保山斎場での仕事の
期間が同じ位になりました

中西 裕

今年で 24 年目を迎えました。
1 番うれしかった事は従業員
リーダーに昇格できた事です

寒河江 明広

勤続 13 年を過ぎ、まだいまだ
自分の課題がありますが、次は
勤続 20 年を目指します

日高 昭則

コツコツやってコツをつかみまし
た。みなさまのおかげです。
ありがとうございます

T・M

長年働けているのは支えて下
さった人達のおかげです。本
当に感謝しています

梶原 実

みんなのおかげで仕事が続け
ていけてます。ありがとう
ございます

加藤 寛和

〓 新人のみなさんからもコメントをいただきました！〓

〓 ジョブから来て、1 ヶ月たちます。わからない事ばかりですが、そのままに
せず、職員さんに相談したりしながら、頑張りたいと思います 〓 小林友香

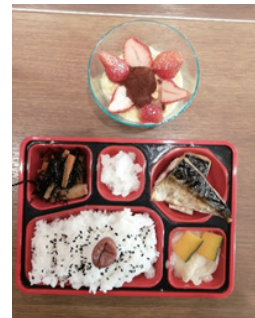


——— 夕食提供をしています！ S S J 鶴ヶ峰（共同生活援助） ———

早いもので、グループホーム設立から3年目を迎えます。入居者の皆様は、日中は通所や勤務されている方と様々です。自立を目指している方が多く自炊される方もいます。自炊と言っても、材料から作るだけでなく、お惣菜を買ってくることもあります。

しかし、どうしても自分では好きな物を選びがちになってしまいます。そこで、栄養が偏らないように、魚や肉、野菜を盛り込むように工夫しています。

いつも、夕食を作って下さる職員さんからも一言感想いただきました！
なるべく、身近な食材で工夫をして、家庭的な夕食提供ができるように
心掛けたいと思います。



——— 「相談部会」に参加しています！ S S J 相談室 ———

相談支援室では毎月、区の自立支援協議会で行われている「相談部会」に参加しています。法律や制度の変更の確認や、他事業所と事例検討を行い、相談員の質を保ち、皆様に安心して計画相談を利用して頂ける様に努めています。

色々な特色を持った相談員の集まりは勉強になる事が多く、先日は自分の困り事を相談した際に、「貴女も70歳になれば怖いものなどないわよ！笑」とアドバイスを頂きました笑。悩んでいる時に親身になって一緒に考えて頂く事も多々ありますが、時には笑い飛ばしてくれる事もあり、「この人に話して良かったな」とホッとします。

相談支援室も誰かにとって、そんな存在になれば幸いです。





皆さんに「尊敬する人」はいるでしょうか。歴史上の偉人、テレビや舞台、映画などで活躍する芸能人、芸術家、クリエイター、漫画家、父や母など家族や親族、仕事の仲間、友人知人などなど、…。誰かしらはいらっしゃるのではないでしょうか。今回のテーマは「私の尊敬する人」!! 今回も原稿を寄せてくださった方々、ありがとうございます!!

「尊敬する人について」

初めてSSJニュースに寄稿します。イラストは何回か載せてもらった事がありますが、よろしくお願いします。

今回のテーマは「尊敬する人」ということですが、誰にでもどこかしら尊敬出来る部分はあって、それで人間関係が成り立つものだと感じています。それでも特に書きたい方がいるのでご紹介します。

その方は、動物彫刻家のはしもとみおさんです。2年前に偶然TVの情熱大陸で特集されていて、彫刻を作る（彫る）というより、まさに“命を吹き込む”神技に心から感激し涙が溢れました。今はInstagramで写真や動画を見るに留まっていますが、いつか近場で展覧会があれば生でその生命力あふれる動物たちに会いたいです。

それから、これは絵や漫画を描いてる方全般なのですが、きちんと作品と向き合って、描いて、仕上げて、世に送り出せる（アマプロ問わず）方々の事も尊敬しています。私は障害特性のせいなのか、頭で色々と思い描いても、それをうまく紙に描けません。描けても殆ど下描きで止まってしまう。何とか自分なりに描いていける方法を見つけられたらと考えています。自分なりの表現をあきらめたくないです。

PN ほわりん（久保山）

『尊敬する人』

僕の場合、尊敬する人っていうのは憧れる人って言った方が良いかも。日曜の朝の番組で、橋下さんがズバズバッと仰る事が、聞いていてああ、なるほどなあ、って凄く的を得ている様な気が以前からしていて…例えば3年程前にコロナが蔓延し始めた頃、橋下さんがさっさと非常事態宣言出せばいいんですよ、って仰っていて、それから間もなく当時の安倍総理が非常事態宣言を発令したのをハッキリ覚えている。

橋下徹さんはもの凄くストイックで、自分に厳しく、他人に優しい人間なのであろう。自分もそういう人間になりたい。

吉原 耕

「尊敬する偉人」

スイスの東隣に、オーストリアという国がある。その君主は、かつてはチェコやハンガリーの王で、ドイツ全体の皇帝でもあった。

皇帝カールの時、男の子供が育たず、家が断絶する危機が訪れた。カールは、娘のテレジアにも継承できるよう、家法を改正した。

しかし、ほかのドイツの国々は認めず、プロイセンは戦争を仕掛け、領土を奪った。テレジアは国内改革を行い、夫を皇帝の位につけ、他国と同盟を結び、プロイセンを挟み撃ちにしようとした。ロシアの裏切りにより、これは成功しなかったが、彼女のおかげでオーストリアは強国になった。彼女は16人の子を産んだという。

私はこの女性を深く尊敬する。彼女の娘の一人が、マリー・アントワネットである。

萩原明宏

仕事をする仲間

私に「尊敬する人はいませんか」と聞かれたら、私は「いません」と答えるでしょう。

なぜなら、私は働いているスタッフ、当事者スタッフ、メンバーの人を尊敬しているので誰か一人に選ぶことができません。

一緒に働いていて、いろいろな意見や経験をして働いていることで、お互いを尊重して職場の環境を良くしていることを尊敬しています。X氏には、「模型屋さんが出てきて、いつも助かっています」と話していただき自分自身の自信につながっています。Q氏には「仕事が早くて助かります」と話して頂いて、仕事をして北部の役に立っていると思いが救われます。

私には、昔、右も左も分からないときに暗い部屋にこもっていた時期がありました。その時は、他者のことを責めていたことが思い出されます。今は外で働きたいと思うことがあります。時々、時期的にダウンすることもあります。これからも北部で頑張りたいと思います。

作者 模型屋工房

尊敬する人

「この世界はもとより嘘つき。未来の繁栄を期待させなければ誰も生きられないのに、絶対に叶えられないようにできている」

秋田禎信 魔術士オーフェンシリーズ、女神未来（下）より

この言葉を見た時、子供のころから、それこそ物心ついた時から疑問に思っていたことが腑に落ちたのが分かった。

わけもわからないまま好きだった、この作品の言うことも

この言葉の意味としては、全ての物事は必ず行き詰まる、永遠なんてない。ということだと思う

事実この言葉を言った登場人物はこうも言っていた

「どうして？ 永遠に生きるつもり？」

そしてその通り、人は永遠に生きようとする、個人としても、社会としても、種としても、叶えられもしないのに

数百年もすれば大概の人は忘れられる、50億年もすれば地球すら消えてなくなる

そして数百億年かければ宇宙すらなくなると子供のころに聞いてから、意味という言葉そのものがばかばかしく思えた

どうせすべては消えるのだと、虚無主義だった

意味はない、因果どおりに起きることがすべて

正しさはない、人の引いた空想の線だ

全ては現象、色即是空

人生は歩きまわる影法師、あわれな役者。出番の時だけ舞台の上で、見栄をきったりわめいたり、そしてあとは消えてなくなる。

シェイクスピア マクベスより

小学生らしい早合点で、御仏の教えとは程遠い短慮だと今は思う

それでもこの意識は自分の根源だった、なくしては考えられないほどの

それでもただ恐怖と我執でもって生きて、それなりに努力もしてきたものの人生を肯定することはできずにいた

その答えもこの本にはあったのだが

いつか終わるとしても、それは変わっていくというだけで、そこに目的を作っていけないわけではないし生きていけないわけではない

この本ではそのように主人公が生きていた、特別な人間なんていない、永遠なんてない、死に意味はない

人の夢を覚ます数々の言葉を語っていても、それがどうしたと突き進んでいく物語だった

多分そうやって誰もが前に進むんだろう、自灯明、法灯明

それを象徴するのが、全てにおいて正しい本編最後の台詞である

「話してたって終わっちゃしないでしょ。とっととやることやりなさい！」

この作者のような物を書きたいと思うし、その思想を自分なりに書く、これは尊敬なのだろう

すきっぷ阪東橋 佐久間 貴俊

2023 年度 会費納入報告

個人会員 50 人

法人会員 25 人

賛助会員 4 人

いつもありがとうございます。
精神保健福祉向上のため
大切にに使わせていただきます。



編集後記

今年はすでに富士山に2回行ってきました。累計15回くらい登ってます。

高山病で毎回辛い思いをしますがそれでも毎年登りたくなる魅力的な山です。付き添ってくれる仲間達と山を整備しているあらゆる方達に感謝しかありません。

河原

